

アジア・アフリカ図書館だより

第5号

令和元年 11 月

特別展「“食” から見たアフリカの生活文化」 始まる

昨年11月23日に、アジア・アフリカ図書館リニューアルオープンならびに三鷹市立南部図書館オープン5周年を迎えました。これを記念して、三鷹市立図書館との協働事業「みんなみフェスタ」では梅田一座によるインドネシア影絵芝居『鬼女になった姫』が上演されました。併せて、アジア・アフリカ図書館では特別展示「インドネシアのワヤン—アジアの影絵芝居の世界」を行いました。また、今年2月には、アジア・アフリカ図書館主催の「アジア・アフリカを知る集い」では、福富友子先生をお招きして「カンボジアの大型影絵芝居「スパエク・トム」～暮らしの中に生きる芸能の魅力～」と題する講演会を開催しました。いずれも好評で、5周年イヤーを成功裏に終わることができました。

今年度はリニューアルオープン6年目ということで、今まで資料はあるにもかかわらず、なかなか扱う機会のなかったアフリカに焦点を当てて、一年を通して催すこととしました。

アフリカ大陸は、地球上の大陸の5分の1を占め、沙漠、サバンナ、熱帯雨林を擁する気候的にもバラエティに富んだ地域で、ひとくくりで表現するにはあまりにも多様性をはらんだ大陸です。北はイスラーム、東はインドの影響を色濃く受け、又長い間植民地とし

てヨーロッパの支配下におかれていました。主にアメリカでの労働力確保のために奴隷貿易が盛んになった歴史もあります。

20世紀に独立の気運が高まり、現在では55カ国の国がヨーロッパからの独立を果たしました。しかしながら政治的に不安定で貧困にあえぐ国も少なくなく、成功した国との間に明暗が分かれています。一方で鉱物資源が豊かで12億人規模の市場を抱えるアフリカの将来を有望視する人々もいます。

この多様なアフリカを紹介するにあたって、特別展示のテーマを「“食” から見たアフリカの生活文化」として、アジア・アフリカ図書館が特色の一つとも言えるほど多数の蔵書を持つ“食文化”を中心に取り上げることにしました。人間の生活の中でも最も身近な“食”は、アフリカの自然環境から得られる食材や料理文化の伝統などにより醸成されたものであることから、このテーマを通してアフリカ社会や文化を端的にとらえることができると思います。

なお、「アジア・アフリカを知る集い」の講演会などもアフリカの食文化に絡めて進めていく予定にしています。多数の皆様のご来場をお待ちするとともに、今年度もアジア・アフリカ図書館の活動にご理解とご支援をお願いいたします。

図書館長あいさつ

近年、マスコミでアフリカを取り上げる機会が増えてきたように感じます。中国をはじめとする各国は、アフリカの豊富なエネルギー資源に着目し、こぞアフリカ諸国と接触をはかり、進出をもくろんでいます。アフリカは今後、工業化が見込まれる反面、飢餓・貧困などに悩むなど大きな壁に当たっていることも否定できません。

当図書館では、このたび、はじめてアフリカにスポットをあて、私たちが身近に感じる“食文化”の視点からながめてみることにいたしました。

特別展では、パネル展示とともにアフリカ料理のレシピも紹介する予定です。

アジア・アフリカ図書館長 小倉 正雄



アジア・アフリカ図書館は、アジア・アフリカ世界の情報に特化した専門図書館で、語学院生（留学生と研修生）や学術研究者をはじめ一般市民の方々にも公開しています。以下、最近の図書館活動の状況を紹介します。

▶ 研究者の来館

2018年3月に延世大学国史編纂委員会の蔡貫植さんが、6月初めには中国古代史研究者で吉林大学の崎川隆先生が、また、同月末には、昨年に続いて郭沫若文化研究会の郭京会さんが金暎明さん、蔡秋勤さんを同伴して来館され、郭沫若文庫を中心に見学や調査をしていかれました。

▶ 福岡アジア美術館からのレファレンス

版画展「闇に刻む光 アジアの木版画運動 1930s - 2010s」(福岡アジア美術館 2018年11月 - 2019年1月、アーツ前橋: 2019年2月 - 3月開催)に関連して、福岡アジア美術館運営部長の黒田雷児様からアジア・アフリカ文化財団創始者の菊地三郎とともに日本の木刻版画運動に寄与した飯島俊一氏についての問い合わせがあり、当図書館で対応できる限りのお手伝いをさせていただきました。飯島氏の版画作品には初期のアジア・アフリカ図書館の建物があり、今回の版画展でも展示されました。同展示会ではアジア各国の版画運動が紹介され、改めてアジアの木刻版画の奥深さに感銘を受けました。

▶ 特別展示

昨年度は、「インドネシアのワヤン—アジアの影絵芝居の世界」と題した展示を行い、その歴史や背景となった文化などを紹介しました。今年度は、『“食”から見たアフリカの生活文化』と題して、地球上の陸地の5分の1を占めるアフリカについて、その食文化をターゲットにして取り上げます。

▶ 開館5周年記念行事“みんなみフェスタ”

三鷹市立南部図書館と共催で、11月23日に開館5周年記念行事が行われました。静岡芸術大学教授梅田英春氏が主宰する、ワヤン・トウンジュク梅田一座による「バリ島の影絵人形芝居ワヤン・クリッ『鬼女になった姫』」の公演会やアジア・アフリ



影絵を操作する梅田氏

カ語学院生が参加した「ハングル習字体験」には多くの市民や児童・生徒も参加して好評でした。

▶ 「アジア・アフリカを知る集い」

毎年1回「アジア・アフリカを知る集い」を行っており、昨年度は本年2月24日の第27回において『カンボジアの大型影絵芝居「スバエク・トム」～暮らしの中に生きる芸能の魅力～』と題して、東京外国語大学、上智大学非常勤講師（カンボジア語）で、学校や市民講座でカンボジアについての理解講座やスバエク・トムの体験講座を行ってられる福富友子先生が講演されました。市民も含め多くの方の参加があり盛会でした。



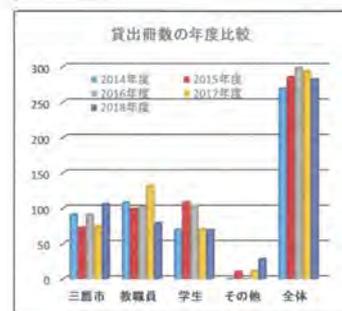
講演する福富先生

▶ 古書のリサイクル市

毎年、図書館では、古本のリサイクル市を開催しています。昨年度も2019年2月23日、24日の両日にわたって実施され、多数の方が参加し、無料のリサイクル本を持ち帰られました。

▶ 2014年度 - 2018年度の利用状況比較

アジア・アフリカ図書館利用者は、年々増えています。



公益財団法人 アジア・アフリカ文化財団経営 アジア・アフリカ図書館

開館日：火、水、金、土、日（第3水曜、年末年始を除く） 開館時間：平日＝12時～17時、土・日：9時半～17時
〒181-0004 東京都三鷹市新川5-14-16 Tel：0422-44-4640 Fax：0422-46-5107

2019年度前期新規購入図書リスト

No.	書名	編著者	版元名	出版年	請求記号
14	となりのイスラム 世界の3人に1人がイスラム教徒になる時代	内藤 正典	ミシマ社	2016	宗教 イスラム教 J-141
15	日本の中でイスラム教を信じる	佐藤兼永	文藝春秋社	2015	宗教 イスラム教 J-142
16	世界神話学入門	後藤 明	講談社	2017	宗教 その他 J-19
17	シンガポールの言葉と社会 多言語社会における言語政策 改訂版	大原始子	三元社	2002	シンガポール 政治・経済 J-8
18	中国の近代美術と日本	陸偉榮	八千代出版	2007	中国 文化 J-101
19	アジアの辺境に学ぶ幸福の質	瀬川正仁	亜希書房	2012	東南アジア 文化 J-23
20	トルコ現代史 - オスマン帝国崩壊からエルドアン時代まで	今井宏平	中央公論新社	2017	トルコ 歴史 J-2
21	新移民時代—外国人労働者と共に生きる社会へ	西日本新聞社	明石書店	2017	日本 政治・経済 J-5
22	新 多文化共生の学校づくり——横浜市の挑戦	山脇 啓造、服部 信雄	明石書店	2019	日本 政治・経済 J-6
23	旅行ガイドブックから読み解く明治・大正・昭和日本人のアジア観光	小牟田哲彦	草思社	2019	日本 文化 J-106
24	ニッポンの海外旅行 若者と観光メディアの50年史	山口誠	筑摩書房	2010	日本 文化 J-107
25	戦後日本のアジア外交	宮城 大蔵	ミネルヴァ書房	2015	日本 歴史 J-404
26	アジア主義思想と現代	長谷川 雄一	慶応義塾大学出版会	2014	日本 歴史 J-405
27	パウルを探して—地球の片隅に伝わる秘密の歌	川内有緒	幻冬舎	2013	バングラデシュ 文化 J-7
28	ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア	瀬治山 角	勁草書房	2017	東アジア 文化 J-10
29	東アジア思想交流史	黄 俊傑	岩波書店	2013	東アジア 文化 J-11
30	東アジアのスポーツ・ナショナリズム	土佐 昌樹	ミネルヴァ書房	2015	東アジア 文化 J-12
31	越境するメディアと東アジア	玄 武岩	勉誠出版	2015	東アジア 文化 J-13
32	東アジア海域に漕ぎだす 1 海から見た歴史	古島 毅	東京大学出版会	2014	東アジア 文化 J-14
33	ラオスの基礎知識	山田紀彦	めこん	2018	ラオス 文化 J-15
	留学生用新規購入図書				
1	わからないことは希望なのだ	春原憲一郎	アルク	2010	参考資料 教育 J-7
2	誰でも言語学	牧 秀樹	開拓社	2019	言語 405
3	言葉のしくみ—認知言語学のはなし—	高橋英光	北海道大学出版会	2010	言語 406
4	ことばはフラフラ変わる	黒田 龍之助	白水社	2018	言語 407
5	日本語教育に役立つ心理学入門	小林明子 [他]	くろしお出版	2018	日本 言語 J-32
6	多言語社会日本：その現状と課題	多言語化現象研究会編	三元社	2013	日本 言語 J-33
7	ヴァーチャル日本語役割語の謎	金水敏	岩波書店	2003	日本 言語 J-34
8	日本語で社会とつながろう！ 社会参加をめざす日本語教育の活動集	西俣(深井)美由紀	ココ出版	2016	日本 言語 J-35
9	アクティブ・ラーニング対応 日本語を分析するレッスン	野田尚史、野田春美	大修館書店	2017	日本 言語 J-36
10	問題な日本語 どこがおかしい?何がおかしい?	北原 保雄 編	大修館書店	2004	日本 言語 J-37



2019年度前期新規購入図書リスト

No.	書名	編著者	版元名	出版年	請求記号
	「みんなみフェスタ」関連新規購入図書				
1	西遊記の秘密 タオと練炭術のシンボリズム	中野美代子	岩波書店	2003	中国 文学 J-68
2	西遊記 妖怪たちのカーニヴァル(世界を読み解く一冊の本)	武田雅哉	慶応義塾大学出版会	2019	中国 文学 J-69
3	西遊記 トリックワールド探訪	中野美代子	岩波新書	2000	中国 文学 J-70
4	玄奘三蔵のシルクロード インド編	安田暎胤	東方出版	2002	宗教 仏教 J-55
5	玄奘三蔵のシルクロード 中央アジア編	安田暎胤	東方出版	1999	宗教 仏教 J-55-2
6	玄奘三蔵のシルクロード 中国編	安田暎胤	東方出版	1998	宗教 仏教 J-55-3
7	玄奘三蔵、シルクロードを行く	前田耕作	岩波新書	2010	宗教 仏教 J-56
	特別展示関連新規購入図書				
1	ルワンダに灯った希望の光 久美子のバナナ和紙	津田久美子	書肆侃侃房	2017	アフリカ 社会・経済 J-8
2	タンザニアからの花花通信	花房範子	風詠社	2010	アフリカ 社会・経済 J-9
3	「アフリカ」で生きる。ーアフリカを選んだ日本人たち	ブレインワークス編著	カナリアコミュニケーションズ	2017	アフリカ 社会・経済 J-10
4	バツタを倒しにアフリカへ	前野 功博 石本 節	光文社	2017	アフリカ 社会・経済 J-11
5	「時空ノート」アフリカの5475日	吉國かづこ	文芸社	2018	アフリカ 社会・経済 J-12
6	アフリカの民話集 しあわせのなる木	島岡由美子	未来社	2017	アフリカ 文学 J-54
7	恋する文化人類学者：結婚を通して異文化を理解する	鈴木裕之	世界思想社	2015	アフリカ 民族・文化 J-120
8	森棲みの生態誌	木村大治, 北西功一編	京都大学学術出版会	2010	アフリカ 民族・文化 J-121-1
9	森棲みの社会誌	木村大治, 北西功一編	京都大学学術出版会	2010	アフリカ 民族・文化 J-121-2
10	サハラ砂漠 塩の道を行く	片平孝	集英社	2017	アフリカ 民族・文化 J-122
11	ストリートの精霊たち	川瀬滋	世界思想社	2018	アフリカ 民族・文化 J-123
12	コンゴ共和国 マルミソウとホテルの行き交う森から	西原智昭	現代書館	2018	アフリカ 民族・文化 J-124
13	新書アフリカ史 改訂新版	宮本正興, 松田素二編	講談社	2018	アフリカ 歴史・政治 J-72
14	GREAT APES 森にすむ人々	前川貴行	小学館	2015	芸術 美術 382
15	食と文化の謎	マーヴイン ハリス	岩波書店	2001	食文化 285
16	イネが語る日本と中国	佐藤洋一郎	農山漁村文化協会	2003	食文化 286
17	紅茶の本 決定版	堀江敏樹	南船北馬舎	2006	食文化 287
18	ナシレマツ!	古川 音	Malaysia Gohan Kai	2017	食文化 マレーシア J-2
	一般新規購入図書				
1	近代インドの歴史	ヒパン・チャンドラ	山川出版社	2001	インド 歴史・政治 J-70
2	インド先住民アート の村へ	蔵前 仁一	旅行人	2019	芸術 美術 380
3	民藝の日本 柳宗悦と『手仕事の日本』を旅する	日本民藝館 編	筑摩書房	2017	芸術 美術 381
4	アジア・中近東・アフリカの民族衣装	芳賀 日向	グラフィック社	2013	芸術 美術 383
5	鏡の中のアジア	谷崎 結衣	集英社	2018	参考資料 アジア全般 J-10
6	アジア学の宝庫、東洋文庫	東洋文庫	勉誠出版	2015	参考資料 アジア全般 J-11
7	記憶と忘却のアジア	貴志 俊彦	青弓社	2015	参考資料 アジア全般 J-12
8	アジア女性交流史	山崎 朋子	岩波書店	2012	参考資料 アジア全般 J-13
9	帝国から開発援助へー戦後アジア国際秩序と工業化ー	秋田茂	名古屋大学出版会	2017	参考資料 アジア全般 J-14
10	アジアのかわいい刺繍	誠文堂新光社	誠文堂新光社	2012	参考資料 アジア全般 J-15
11	アジア動物探検記	飯島 正広	福音館書店	2014	参考資料 アジア全般 J-16
12	アジアの環境研究入門	古田 元夫	東京大学出版会	2014	参考資料 環境問題 J-8
13	民族という虚構 増補版	小坂井敏晶	筑摩書房	2011	参考資料 民族問題 J-4

東京でアフリカ料理が食べられるお店

※お店が開いているかどうか、お目当ての料理があるかどうか、必ず電話で問い合わせからお出かけください。このリストは2019年7月に作成しています。

店名	場所	特長	電話
クィーンシバ エチオピアレストラン	中目黒	1990年開業のエチオピア料理の老舗。エチオピアの家庭料理の代表インジェラやワットが食べられる。	03-3794-1801
イエネガ	渋谷	多国籍料理の店だが、東・西・北アフリカ料理のメニューがある。セネガルの代表料理チェブ・ジェンなどが食べられる。	090-8507-8728
タジンヤ	千代田	モロッコ人シェフが調理するタジン料理店。レシピも現地のままで44種類ものスパイスを組み合わせて作るモロッコ料理専門店。	03-6272-3779
アフリカ大陸バー&レストラン	吉祥寺	アフリカ人も通うセネガルの味。味付けも盛り付けもすべて現地流、セネガルで幼少を過ごした日本人女性が切り盛りをしている。	0422-49-7302
ハンニバル	新大久保	オープンして20年、美味しいチュニジア料理が食べられるお店。名物の「ブリック」や「クスクス」もここで食べられる。	03-6304-0930
エコロロニョン	赤坂	日本で唯一のトーゴ料理のお店。トーゴ大使館の御用達にもなっている。代表的な料理フアやピーナッツシチューは日本人の口にも合う。	03-6277-6979
マシューコウズパツファローカフェ	五反田	日本で唯一のケニアカンパ料理が食べられるお店。カンパ出身のオーナーシェフが作るカラंगा、サモサなど家庭料理が素朴で美味しい。	03-6431-8324

MUSIC アフリカを聴く

マケバの世界に思いっきり浸る幸せ

『ミリアム・マケバ/1955-1962』 ミリアム・マケバ

アフリカを代表する偉大な歌手ミリアム・マケバの初期録音集 (CD3枚組・全67曲収録) がリリースされた。マケバは1932年、ヨハネスブルグ生まれ。父親が音楽好きだったこともあり、幼い頃から教会やアマチュアのコーラスグループで歌っていたが、1953年に当時人気があったマンハッタン・ブラザーズにスカウトされプロデビューする。CD1には、まずマンハッタンBros在籍時のヒット曲が3曲、次いでマケバを中心にした3人組コーラスグループ、スカイラーズの作品が21曲収録されている。このスカイラーズが、後半になるにつれて充実した歌とサウンドを展開、アハルトヘイト下において、これだけ遅くもクオリティの高い音楽を生み出していた事実に驚く。CD2は、マケバが南アのショービジネス界や映画出演を通してアフリカを代表する歌手に成長して

く過程が見えてくる作りで、ここが本作のハイライト。このあと彼女は1959年にアフリカを離れ、ニューヨークを拠点とするのだが、CD2の後半からCD3ではそうした新しい環境とサウンド・プロダクションの中で、アフリカ人歌手としてどんな作品を歌えばいいのか模索する姿が見えてくる。彼女の代表曲「パタ・パタ」が世界的にヒットするのは1967年。そして長い年月にわたって国外追放処分になっていた彼女が、再び南アの地を踏んだのは1990年のことだった。[森田純一]

問い合わせ: メタ カンパニー



CINEMA アフリカを観る LINEMA AFRICA PRESENTS

『デザート・フラワー』

2009年/ドイツ、オーストリア、フランス/127分/カラー
監督・脚本: シェリー・ホームズ 製作: ビーター・ヘルマン
原作・監修: ワリス・デイリー
出演: リア・ケベダ、サリー・ホーキンス、ティモシー・スポール 他
配給: エスバース・サロウ+ショウゲート

「ソマリアの遊牧民が世界のトップモデルに！」とセンセーションに登場し世界中でベストセラーとなったワリス・デイリーの自伝『砂漠の女デイリー』が、10年の時を経てついに映画化された。13歳の時、望まぬ結婚を父から強要されて逃げ出した遊牧民の娘ワリスが、ロンドンに渡りファーストフードの店員をしながら生きるうちに、一流カメラマンに見いだされてまたたく間にトップモデルになる。しかし、後半には華やかな活躍の影で、幼いころに受けた割礼の傷に苦しむ姿が描かれ、単純な成功物語ではない。プロデューサーとワリスの間で意見が一致したわけではなく、ただのシンデレラ・ストーリーに終わらせないというワリスの強い意志が伺える。

[吉田未穂 MIHO YOSHIDA/シネマアフリカ]

出典: 「DODO world news」株式会社道祖神発行

アフリカ ミニ情報

アフリカを読む: アジア・アフリカ図書館所蔵図書から

書名	編著者	出版社	出版年	請求記号
アフリカを食い荒らす中国	セルジュ・ミッシェル	河出書房新社	2009	アフリカ 社会・経済 J-2
アフリカと熱帯圏の農耕文化	農耕文化研究振興会	大明堂	1995	アフリカ 社会・経済 J-3
アフリカの開発と教育	沢村信英	明石書店	2003	アフリカ 民族・文化 J-106
アフリカを食べる／アフリカで寝る	松本仁一	朝日新聞出版	2008	アフリカ 民族・文化 J-107
アフリカ女性の民族誌: 伝統と近代化のはざまで	和田正平	明石書店	1996	アフリカ 民族・文化 J-109
アフリカの創世神話	阿部年晴	紀伊國屋書店	1981	アフリカ 民族・文化 J-110
アフリカ喜・氣・樹: 太陽がくれた詩と写真	板垣真理子	理論社	1998	アフリカ 民族・文化 J-111
埋もれた古代都市: アフリカ古王国の秘密	森本哲郎	NHK文化シリーズ	1979	アフリカ 歴史・政治 J-70
アフリカ国家を再考する	川端正久	晃洋書房	2006	アフリカ 歴史・政治 J-71
アフリカに吹く中国の嵐、アジアの旋風	吉田栄一	アジア経済研究所	2007	アフリカ 社会・経済 J-4
喰い尽されるアフリカ	トム・バージェス	集英社	2016	アフリカ 社会・経済 J-5
アフリカの女性とプロダクション: 国際社会の開発言説をたおやかに超えて	落合雄彦	晃洋書房	2016	アフリカ 社会・経済 J-6
アフリカの人間開発: 実践と文化人類学	松園万亀雄	明石書店	2008	アフリカ 社会・経済 J-7
アジアで出会ったアフリカ人	栗田和明	昭和堂	2011	アフリカ 民族・文化 J-112
アフリカ映画紀行	白石賢二	柘植書房新社	2000	アフリカ 民族・文化 J-113
アフリカから学ぶ	峯陽一	有斐閣	2010	アフリカ 民族・文化 J-114
アフリカ神話との対話	阿部年晴	三恵社	2018	アフリカ 民族・文化 J-115
アフリカ学事典	日本アフリカ学会	昭和堂	2014	アフリカ 民族・文化 J-116
バーニュの文化誌—現代西アフリカ女性のファッションが語る独自性	遠藤聡子	昭和堂	2013	アフリカ 民族・文化 J-117
アフリカンドレス 第2版	アフリカ理解プロジェクト編	明石書店	2005	アフリカ 民族・文化 J-118-1
アフリカンキッチン	アフリカ理解プロジェクト編	明石書店	2005	アフリカ 民族・文化 J-118-2
アフリカンアート&クラフト	アフリカ理解プロジェクト編	明石書店	2007	アフリカ 民族・文化 J-118-4
中東・北アフリカの音を聴く 民族音楽学者のフィールドノート	水野信男	スタイルノート	2008	芸術 音楽 J-37
アフリカ音楽の正体	塚田健一	音楽之友社	2016	芸術 音楽 J-38
アフリカンポップス! —文化人類学から見る魅惑の音楽世界	鈴木裕之	明石書店	2015	芸術 音楽 J-39
アフリカ料理の本	白鳥くるみ編	アフリカ理解プロジェクト	2014	食文化 アフリカ J-1
モロッコの食卓	エトハミ・ムライ・アムト 寺田なほ	バルコ	2010	食文化 アフリカ J-2
ファラオのレシピー—古代エジプトの料理ブック	ミシェル ベリテイルジョンソン	ミュージアム図書	2000	食文化 アフリカ J-3
ファラオの食卓—古代エジプト食物語	吉村作治	小学館	1986	食文化 アフリカ J-4
各国大使館発 世界の食卓—アジア・アフリカ・中南米編	食紀行の会	家の光協会	1996	食文化 アフリカ J-5
豊饒のナイル、ルクソールの食卓—エジプトグルメ紀行	吉村作治	中央公論社	1996	食文化 アフリカ J-6
家庭で楽しむモロッコ料理	小川歩美	河出書房新社	2010	食文化 アフリカ J-7
食と農のアフリカ史: 現代の基層に迫る	石川博樹ほか編	昭和堂	2016	食文化 アフリカ J-8